

▶17日 土曜

出エジプト

40:1 主はモーセに告げて仰せられた。
40:2 「第一の月の一日に、あなたは会見の天幕である幕屋を建てなければならない。
40:3 その中にあかしの箱を置き、垂れ幕で箱の前を仕切り、
40:4 机を入れ、その備品を並べ、燭台を入れ、そのともしび皿を上げる。
40:5 あなたは香のための金の壇をあかしの箱の前に置き、垂れ幕を幕屋の入口に掛ける。
40:6 会見の天幕である幕屋の入口の前に、全焼のいけにえの祭壇を据え、
40:7 会見の天幕と祭壇との間に洗盤を据えて、これに水を入れる。
40:8 回りに庭を設け、庭の門に垂れ幕を掛ける。
40:9 あなたは、そそぎの油を取って、幕屋とその中のすべてのものにそそぎ、それと、そのすべての用具とを聖別する。それは聖なるものとなる。
40:10 あなたは全焼のいけにえの祭壇と、そのすべての用具に油をそそぎ、その祭壇を聖別する。祭壇は最も聖なるものとなる。
40:11 洗盤とその台とに油をそそいで、これを聖別する。
40:12 アロンとその子らを会見の天幕の入口に近づかせ、水で彼らを洗い、
40:13 アロンに聖なる装束を着けさせ、彼に油をそそぎ彼を聖別する。彼は祭司としてわたしに仕える。
40:14 彼の子らを近づかせ、これに長服を着せなければならない。
40:15 あなたは、彼らの父に油をそそいだように、彼らにも油をそそぐ。彼らは祭司とし



てわたしに仕える。彼らが油をそそがれることは、彼らの代々にわたる永遠の祭司職のためである。」

40:16 モーセはそうにした。すべて主が彼に命じられたとおりを行なった。

いよいよ幕屋が建てられ、器具が運び込まれます。器具は主の働きをして、主の聖なる性質とその救いを表すものですが、その位置が大切です。またアロンとその子らが正しくこれらを用いなければなりません。

私たち自身も、主の聖と救いを表すために存在しています。礼拝や奉仕において、ただそこに出席しているだけで、何も考えずに終わっていないでしょうか？ 自分に与えられた役割を果たし、正しく心を込めて行っているでしょうか？ 神のすばらしさと救いを表すために、自分自身が機能するものとなりましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

